

文部科学省グローバルアントレプレナー育成促進事業 (EDGE プログラム) の採択を受け、東京工業大学 CBEC (チーム思考越境型アントレプレナー) プログラムが活動を開始しました。平成 26 年 11 月 1 日 (土) に東工大蔵前会館くらまえホールにおいて東工大 CBEC 第 1 回シンポジウムを開催しました。

はじめに、本学経営工学専攻の飯島淳一教授 (CBEC 代表) から本学のプログラム内容の紹介が行われ、CBEC が入口と出口として起業体験イベントから世界各国で開催されるコンペティションへの派遣をカバーしていること、プログラムの 3 本柱にはデザイン思考、MBA 関連科目、アントレプレナーシップ論があること、平成 28 年度から実施される本学の教育改革において複数の学院に関係する融合コース (エンジニアリングデザインコース) が新設されて事業継続の役割を担うことが説明された。

続いて、ENPC (フランス国立土木学校) の Veronique Hillen 教授より ENPC の d-school の紹介が行われ、異なるバックグラウンドを持つ人々が境界を乗り越えてチームとして協力するためのポイントについての説明がビデオ講演で行われました。

さらに、Beatrobo の Antti Sonninen 氏により、フィンランドの起業ブーミングの説明があり、NOKIA に就職することが第一の成功と考えられていた 5 年前から経済状況の変化、ならびに草の根活動により起業活動が活発になっている現状の紹介がありました。

また、慶應義塾大学の前野隆司教授による慶應義塾大学のプログラムの紹介があり、理工学部、SDM、SFC において慶應義塾大学が行ってきた起業家育成教育やイノベーション創出に関する教育を統合した活動を行うことが紹介されました。

IDEO の Sandy Speicher 氏は、デザイン思考のリーディングデザインファームとして IDEO がこれまで携わった製品の紹介や、マインドセットの説明、世界各国で実施した教育活動の実態や成果についての講演が行われました。

最後に、上記の講演者に加えて、本学工学系長の岸本喜久雄教授もパネラーとして参加して、パネルディスカッションが行われました。飯島教授を司会として、本学の CBEC が目指すべき目標や課題についての活発な議論が行われました。



東工大 CBEC 第 1 回シンポジウム開催



会場の様子



岸本工学系長による挨拶



本学経営工学専攻の飯島教授による東工大 CBEC の紹介



ENPC の Veronique Hillen 教授による d-school の紹介（ビデオ講演）



Beatrobo の Antti Sonninen 氏によるフィンランドの起業ブーミングの説明

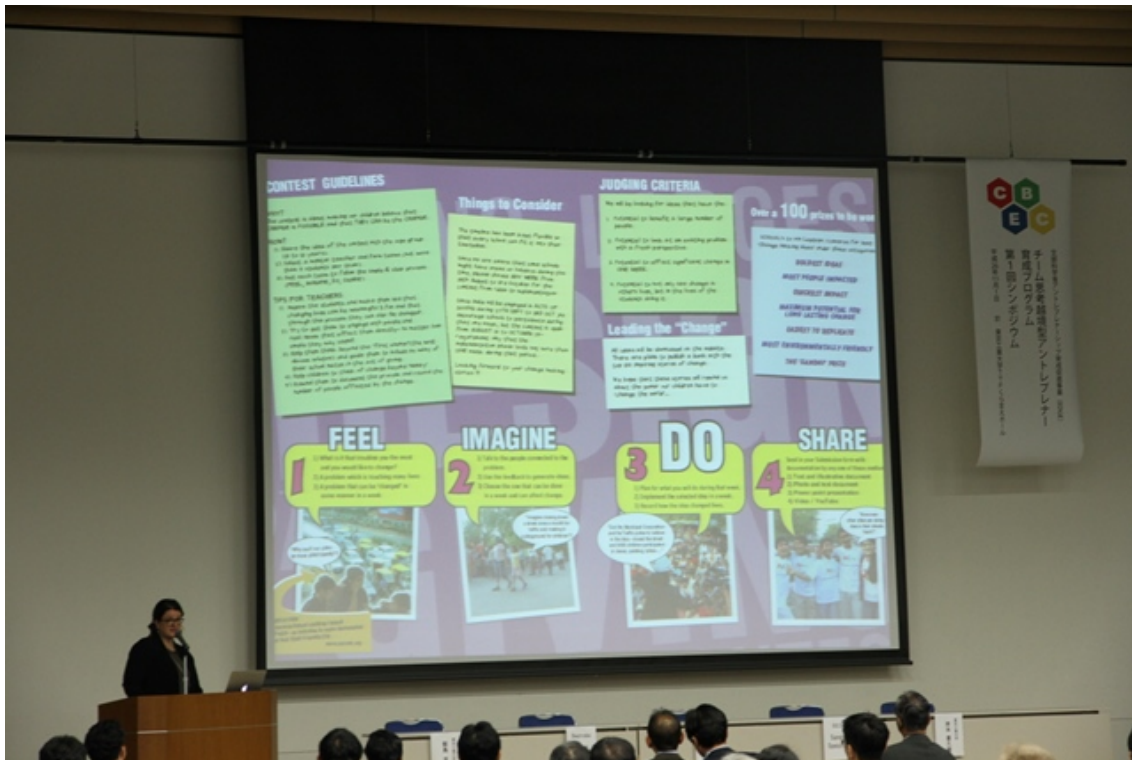




蔵前工業会の滝理事長からの質問



慶應義塾大学の前野教授による慶應義塾大学 EDGE プログラムの紹介



IDEO の Sandy Speicher 氏によるインドでのデザイン思考教育事例の紹介



IDEO の Sandy Speicher 氏によるアメリカでのデザイン思考教育事例の紹介



講演者らによるパネルディスカッション